

## 平成30年(2018)三寶院年中行事

1月1日	(12月31日 PM11:45 から、旧年から新年にまたがる丑寅勤行【丑の刻～寅の刻にまたがって行う勤行】として行う為)
13時17時	元旦勤行 初御講・御経日(本因妙の法を確認し、物故者・故人の追善供養)
・先祖	
2日3日	13時 初勤行
2月3日	13時19時 節分会(世間一般の節分の祝いでなく、南無妙法蓮華經の法を根本とし天地の恵みと息災を御祈念し、全ての生命に十界互具として具わる仏性を福とし、地獄・餓鬼・畜生等の鬼の生命を退治するのではなく成仏させる仏法の意味から「鬼は外」を言わないで「福は内」だけの豆撒きをします。)
2月7日	13時19時 日興上人会(芹御講)
2月16日	13時19時 日蓮大聖人御誕生会
3月21日	13時19時 春季彼岸会(物故者・先祖・故人の塔婆建立と追善供養)
4月1日	御綿帽子下げ御襟巻上げ
4月28日	13時19時 立教開宗会(日蓮大聖人の法華經の行者として旅立ち)
5月1日	13時19時 大行会(大石寺開基且那南条時光祥月命日忌追善供養・御経日)
6月1日	御襟巻下げ 御団扇上げ
7月22日	13時19時 日達上人御正当会
8月15日	13時19時 盂蘭盆会(物故者・先祖・故人の塔婆建立と追善供養)
9月12日	13時19時 龍ノ口法難会(ぼた餅御講) 御団扇下げ 御襟巻上げ
9月23日	13時19時 秋季彼岸会(物故者・先祖・故人の塔婆建立と追善供養)
9月30日	13時 第38回三寶院法華講総会
10月1日	御綿帽子上げ
10月1日	13時19時 宗旨建立会(弘安二年十月一日出世の本懐・御経日)
10月12日	18時 本仏日蓮大聖人御会式御逮夜【法華經説法・御流れ】
10月21日	13時19時 本仏日蓮大聖人御会式【信徒申状奉読】
10月18日	13時 本仏日蓮大聖人御会式【教区僧侶申状奉読・御華崩し】
11月15日	13時19時 日日上人会(蕪御講)七五三参り
12月13日	13時19時 日蓮大聖人御報恩納めの御講
☆毎日の勤行 朝6時夕6時	
毎月1日	13時19時 御経日(本因妙の法を確認する。化儀抄講義)
毎月13日	13時19時 日蓮大聖人御報恩御講(テキスト日蓮大聖人御書の講義)
毎月19日	13時19時 御題目講(勤行と1時間の御題目と法話。テキスト法悦の日々)

毎月 20 日 19 時 宗教基礎講座（信仰されていない一般の人も参加自由）  
月 1 回（日曜日）5 時 30 分 早朝勤行

☆毎月 1 日 7 日 13 日 15 日 AM2 時 20 分～4 時 30 分の丑寅勤行も参詣は自由ですが、真夜中に参詣する往復の安全と御家族の理解がないといけませんので、良く話し合ったうえで、参詣される時には事前に（玄関を解錠しておく為）三寶院へ連絡して下さい。

☆参加自由宅御講と地域の宅御講は、グループに関係無く、どの宅御講へ参加しても自由です。信仰されていない一般の方の参加も歓迎します。

日蓮正宗の信仰上、一番重要で絶対参詣を心掛けなければいけない最重要の法要は 10 月 13 日（10 月 12 日 6 時御逮夜）の【本仏日蓮大聖人御会式御正當会】です。これを信仰の原点として、毎月 13 日の【日蓮大聖人御報恩御講】は、月命日の法要であります。

信仰とは【信・行・学・折伏】の四本の柱で成り立っています。

信じているけれども、修行はしない。法を学ばず、何を信じているのか分からない。他人にも、押し付ける様で、争いの原因になるので、信仰の話はしない。という状態は、信仰ではありません。修行は生活の中で法を実践する基礎基本の行為ですから、修行の無い信心は信心ではありません。信仰とは生き方（実行・実感・考え方・価値観・目的観）であります。

法華経の行者として生きる姿が成仏です。

信じている法が、どのような法なのかを学び、日々信仰の心を磨き深め、自分だけが正しい信心をしていれば良いというのでなく、縁する人々に成仏出来る法と、出来ない法の勝劣を明確に示し伝え、妙法の種蒔きとなる縁を結ぶ、折伏をしていかなければいけないのであります。

その為にも、御寺に参詣し、日蓮大聖人の法と生き方を学び、自分の信仰心を深くする事を生活の基軸にするよう努めて下さい。

信仰も寺院も法事や御葬式の為に有るものではありません。

日蓮大聖人様曰く

「行学の二道を励み候べし、行学絶えなば仏法はあるべからず、我もいたし人をも教化候、行学は信心より起こるべく候、力あらば一文一句なりとも語らせ給うべし」